

大阪城

2022
3/10
(木)
14243
号

全港海
西成分會

224
6647-
4947

確実に春に向っている。時には寒のきつてもあるのだから暖かくなってきている。服を着るものも春に向けて準備しないとイケない頃になった。土の中からは虫たちもはいたりしたりカラスも朝から元気でカーカーとうるさい。ウイルスなどには免疫や抵抗力が強いだろう。家庭が培ったビニール袋の食糧と食料たりして体も大きなカラスが増えきている。地方では50羽ぐらいたが電線に結集してカラスも集まったりモモやるように人同様驚くほどの報道もあったりする。最近のテレビ新聞はロシアウクライナ問題が多くなった。遠くあまりくわしくはないヨーロッパ。EPC方面なのだが石油や天然ガス小麦、鉱物ではアルミや銅、パラジウム、チタンなどが値上がりしてきているという。ガソリン、電気代、パン、食糧などが日本だけじゃなくてくにヨーロッパはアメリカに続きインフレになっている。ロシアへの制裁でロシアから物も買わない。石油やガスも輸入してやらないうとが上言下はいるが、自分の社会にもはね返ってきて。物価はより、生活は苦しくなってくる。ポストアメリカになり、新しい地層の上での戦いは複雑怪奇です。

31 東日本大震災1周年政府主催の追悼式行われず

東日本大震災の被害を受けた東北沿岸の自治体の多くは、毎年3月11日に追悼式を行ってきましたが、ことしは発生から10年が過ぎたことなどを理由に式典を行わず、献花台を設けるのみとする自治体が出始めています。

NHKは宮城県や福島県、岩手県の沿岸の自治体に、今月11日の追悼の行事について聞きました。

取材によりますと、去年まで追悼式を行ってきた31の市町村のうち、宮城県南三陸町や福島県楡葉町などの2つの県の12の市と町で式を行わず、献花台を設ける形式にするということです。

多くの自治体の担当者は、10年が過ぎたことや費用面の問題があること、去年まで東京で行われていた政府主催の追悼式もことし行われないうことを挙げていました。NHK

福島第1原発の後始末も全く見通せない中、政府主催の追悼会を打ち切るというのはどうなんだろうと思う。昨年の東京オリンピックを「東北復興五輪」として10年の区切りだからやめるとのようだが、まだまだやること残っているとおもうけど...

2022春闘本番

賃上げ賃金上げ賃上げ賃上げ

日本経済の衰退・没落が激しい。成長なしの30年間のうちに主要な国のランキングでビリほうにへばりつく事態が続く、それは日本の経営者が「労働者を安くこき使う」ことが経営の極意と勘違いして賃金を抑制してきたことに起因します。労働者の賃金を上げないと経済が「共倒れ」になるところまで来ています。